



SEASIDE PARK

ひたち海浜公園から発信する旬な情報

国営ひたち海浜公園

PRESS RELEASE

2015年9月4日

H27年度 VOL. 30

大きい秋、み〜つけた♪

巨大な
オバケススキ!?

パンパスグラス見頃です!



2015年9月2日撮影

国営ひたち海浜公園の大草原周辺では、この季節、秋の到来を告げる**巨大な“オバケススキ”**に出会うことができます。

その名はパンパスグラス。最大の特徴は、大人の背丈を優に超えるその大きさ! また、秋風に吹かれて、ゆらゆらと揺れるキツネのしっぽのような銀白色の穂の美しさも魅力のひとつです。

気持ちの良い青空に向かって、グリーンと背伸びをするように立つパンパスグラス。その姿を見つけに、初秋を迎えた本公園にぜひお越しください。

お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報課 広報係 服部・浅沼・安蔵

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL: 029-265-9001 (報道関係者の方は 029-265-9004・9005 迄) FAX: 029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

パンパスグラス 公園全体で約 500 株あります

見頃時期
8月下旬～10月下旬

イネ科コルタデリア属の多年草 原産地：南米（ブラジル・アルゼンチン）
別名：シロガネヨシ 花言葉：光輝

茂みを作る常緑のイネ科植物で、晩夏に銀白色の羽毛状の円錐花序（花穂）をつけます。高さは3mに達し、大きなものは4mにも及びます。名前の由来は、英名で南米の大草原（パンパス）に生えている草（グラス）という意味です。

見頃



2015年9月2日撮影



2015年9月2日撮影

見頃



2015年9月2日撮影

ぴょんぴょんサークル

株数：10か所40株

園内で一番背丈のあるパンパスグラス。サイクリングを楽しみながらの鑑賞もオススメです！

常陸野、はまかぜサークル周辺

株数：270株

H24春にサイクリングコース内の『はまかぜサークル』とその周辺に新たに270株を植栽しました。

大草原北東側

株数：49か所200株

大草原に生えるパンパスグラスは、ぴょんぴょんサークルより 1週間程度遅れて花穂をつけます。

～見方を変えれば面白い！ パンパスグラス鑑賞講座～

色の違いを楽しむ



赤黒色
(はまかぜサークル)

桃色
(大草原北東側)



今だけ！

大草原周辺では銀白色の穂色以外にも、桃色、赤黒色の異なる色合いのパンパスグラスに出会えます。特に、桃色は時間が経つにつれ、色が抜けていくため、この時期の鑑賞がオススメです。違いをぜひその目でご覧ください。



2014年8月31日撮影

普段は美しい銀白色の穂色ですが、夕日を浴びると、煌びやかな黄金色に染まります。風に揺れるさまは、獅子のたてがみの様です。

大きさを比較する



パンパスグラス 3.2m 一般男性 1.7m程度 電話ボックス 2.2m程度 アフリカゾウ 3.2m程度

本公園のパンパスグラスの最大の高さは3.2m。他にも、いろいろ比べてみよう♪

お客様に聞いてみました♪

穂は何に見えますか？



コキアなう

丸々と大きくなった緑色のコキア。9月下旬頃より、徐々に色が変わり始めます。



2015年9月2日撮影